



大妻同窓会山梨通信

発行 大妻同窓会山梨

ご挨拶

一般社団法人大妻コタカ記念会会長 井上小百合



ごきげんよう。山梨の会員の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか？
コロナ渦に翻弄された昨年度。今年度に入っても未だ収束の気配は見えず、唯一の救いであるコロナワクチン接種が進むことに期待する日々です。マスクをせずに、近くでお話をし、共に笑い 会食のできる日が待ち遠しいですね。

今年は1年遅れのオリンピックイヤーになりました。前回の東京オリンピックが行われた1964年(昭和39)はどんな年だったでしょう。まだ生まれていなかった方もたくさんいらっしゃるでしょうが、大妻の歴史を振り返ってみると、大きな出来事があった年でした。

私は大妻の高校1年生でした(ちなみにビートルズが武道館で公演をしたのは、その翌々年。うろろうしないでさっさと帰りなさいと夕礼で言われたのを覚えています)。

この年の春の叙勲で、コタカ先生が女性初の生存者叙勲で勲三等宝冠章を受章されました。長年の教育界での功績が認められた栄養ある受章でした。コタカ先生が勲章をつけて感謝の言葉を述べておられた姿が印象深く残っています。

また山梨の清里に大妻山荘を解説したのもこの年です。私は開設間もない夏に、所属していた部の合宿でこの清里山荘に行き、近くの飯盛山のハイキングをしたり、清泉寮に行ったりしたことがありました。残念ながらこの山荘は2004(平成16)年に閉鎖されましたが、何年か前の山梨総会の後に皆さんと清泉寮に行って、ソフトクリームをいただき、一気に50年以上も前のことが蘇ってきたのを覚えています。

山梨の皆様が元気にお過ごしになることを願い、再びお会いして楽しい時間を共有できますことを楽しみにしております。
(令和3年7月)

山梨通信に寄せて

大妻同窓会山梨代表 窪田武子

会員の皆様、ごきげんよう。昨年に続き、世界中がコロナに振り回されている毎日でございます。オリンピックも開催されます不安な日々です。それに山梨は、有名になる程の厳しい暑さに見舞われております。

同窓会山梨も全ての行事が中止されましたが、総会の代わりに会員の皆様に令和元年度の決算書、事業報告書とともに大妻同窓会山梨通信をお送りしました。昨秋には、有志だけでもと甲州弁昔語りの会の藤巻愛子氏をお迎えし、甲州の民話を甲州弁で語っていただき、それを記念の会といたしました。今年度はワクチン接種も終わりを迎える頃を見据え、総会を10月23日に予定しております。皆様と共に、あの日のように、お会いできますこと、期待しております。

甲州弁で聞く山梨の昔話

藤巻愛子さんをお招きいたしました。

令和2年の10月11日、久しぶりの再会に楽しい笑いと趣きで花を添えてくださったのが藤巻愛子さん。「ようごいすけ？」(山梨の方言で初めてもいいですか?)という掛け声に「ようごいすよ」(いいですよ)と皆で勢いよく答え、物語は始まりました。北杜市に伝わる「山の背くらべ」甲府市の「嫁と姑」「尻っぴり嫁」などご用意いただいた演目はどれもこれも会員の興味にぴったりの中!とても有意義な時間でしたが、ふるさとの方を語り継ぐことの大切さも痛感しました。



昔ばなしの裏ばなし

藤巻愛子さんは、山梨県甲州市のお生まれです。結婚を機に一度は県外でお過ごしでしたが、現在はまた山梨に戻り甲州弁で昔話を語る活動をされています。

とても気さくな方である一方、語りの会が開催される時は、プログラムは必ず自作、当日飾る花は自分で野に出て摘んできた花を持参の花器に飾り、演目は当日のお客さんにあわせて選定、着る洋服の色目や会場作りにも配慮される熱意に感動しました。またお会いしたいと思わせて下さる方でした。



Memories of 大妻

おふたりの同窓生に母校の懐かしき思い出を寄せていただきました。

大妻精神は時代を越えて

甲府市 小沢良子さん

私が同窓会活動に参加させて頂くようになったのは昭和50年代のことだったと思います。当時、山梨支部活動として、青葉の集い、紅葉の集いや同窓会設立記念等本会の活動にも参加させていただきました。そんな折、千代田にある学び舎を訪れる機会がありました。バスから降り立った瞬間、大妻学院本館、大学、短期大学、中高の後者、体育館、図書館棟は全て新しく建て変わり、まさに「大妻通り」は一変しておりました。

母校の発展に目を見張り誇らしく思うと同時に、卒業生として入学式や卒業式の記念写真に残っている角に丸みのある斬新なデザインの旧本館も、お元気だったコタカ先生が凜としたお着物姿で杖をついて歩かれていた中庭の面影が残っていないことに少し寂しさを覚えました。帰りのバスの中で誰ともなく歌い始めた校歌をみんな合唱したとき、年代は違っても大妻精神は受け継がれ同窓生の絆が深まったと大変嬉しく思いました。

今、会の運営に携わっていらっしゃる方々に深く感謝し、また元気で楽しい時間を一緒に過ごすことが出来るのを待ち望んでおります。

(S39年卒)

マンドリンクラブの卒業演奏旅行

南アルプス市 小川光子さん

初めて私が山梨の同窓会との関わりを持ったのは短大卒業間近のことでした。当時マンドリンクラブに所属しておりまして、顧問の先生の発案により山梨と長野に演奏旅行に行くことになり山梨の担当を任せられました。早速山梨に帰り準備に入りました。先ずは関係機関への手続きを済ませ、同窓会の皆様へのご挨拶、後日同窓会の皆様へのご挨拶、後日同窓会の先輩方のご案内で、故天野久知知事様ご夫妻にご挨拶に伺いました。山梨同窓会の皆様はじめ多くの方々に大変御世話になり、また多大なご協力のお陰を持ちまして無事に演奏会も大成功に終わることが出来、次の会場の長野へ向かい翌日無事に帰郷して大きな成果を得た卒業演奏旅行になりました。結婚後は、子育てに追われ会への参加はしばらくブランクを置きましたが子供への手が徐々に離れるようになると目の前に同窓会がちらつき始め総会に時折顔を出しておりました。私の中で同窓会は忙しい生活の中のちょっとしたオアシスのような存在でした。これからも同窓生の誰かのために、そして皆さんの心のオアシスになれるような存在であり続けていってほしいと思います。

(S42年卒)

一般財団法人「大妻コタカ記念会」「大妻同窓会山梨」へのご協力をお願いします。

我らが母校「大妻学院」の発展と協力、公益に資する団体としての社会文化の発展のために「大妻コタカ記念会」および、同窓会の事業活動費、会員相互の親睦と母校発展への協力のために「大妻同窓会山梨」へのご協力をお願いいたします。振込先が異なります。お手数ですが、それぞれの振込先をご確認のうえお振込をいただけますようお願い申し上げます。

- *大妻コタカ記念会 年会費 2000円 同封の郵便振替用紙に必要事項を記入の上、お納めください。
- *大妻同窓会山梨 年会費 1000円 お振込先

どちらの会費も数年分をまとめて納入することが出来ます。大妻コタカ記念会に納入頂きますと、同窓会誌「ふるさと」がお手元に届きます。大妻の現在の様子や地方同窓会の活動が書かれています。



堀内智恵様（山梨市）より夏のお便りをいただきました。

今年度の予定

山梨県内でもコロナウィルスワクチンの接種が着々とすすんでおります。その状況を前向きに捉え、秋の総会にはちょっと楽しいことを企画しております。オリンピックパラリンピックが無事に終了し、季節も落ち着いた頃、安全と安心の環境のもと、皆様と元気にお会いできることを楽しみにいたしております。

秋の大妻同窓会山梨

10月23日(土) マネキン堂にて

詳細は追ってお知らせいたします



..... 訃報

輻形照子さま 元大妻同窓会山梨役員
(令和3年1月) 享年86才
謹んでご冥福をお祈り致します

編集
後記

コロナの大変な時期ではありましたが皆様のご協力のおかげで同総会通信を発行することができました。ご意見お聞かせ下さい。